

企画提案書を採用するための評価基準

ア 業務遂行能力・保有技術力に対する評価

評価項目	評価の視点	評価の指標	配点
業務遂行能力	業務を遂行できるだけの専門技術を有しているか	資格者の数	4
企画提案者の 業務経歴	業務遂行のために、必要な知識・経験を有しているか	公営住宅の実績数	10
		共同住宅（公営住宅を除く）の実績数	
実施体制	業務遂行のために必要な実施体制を用意しているか	従事予定者数、経験年数、協力企業予定業務内容（減点方式）	8
業務主任技術者の 実績・専任性	業務遂行のために、必要な知識・経験を有しているか	共同住宅の実績数、経験年数、資格、資格取得後経験年数	11
	当該業務に専任できる時間が十分にあるか（減点方式）	手持ち業務の数、難易度	
業務責任者の 実績・専任性	業務遂行のために、必要な知識・経験を有しているか	共同住宅の実績数、経験年数、資格、資格取得後経験年数	7
	当該業務に専任できる時間が十分にあるか（減点方式）	手持ち業務の数、難易度	

イ 提案内容に対する評価

評価項目	評価の視点	評価の指標	配点
業務の理解度	本市の意図するところを、きちんと把握しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容の理解度</li> <li>・公営住宅の理解度</li> <li>・要点、課題等について建物用途、管理方法等との適合性</li> <li>・工程の適切性</li> </ul>	6
業務に対する取組み姿勢と意欲	業務に対する取組み姿勢が適切で、意欲があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容の意欲</li> <li>・要点、課題等の研究への意欲</li> <li>・従事予定者の従事割合、実績の適切性</li> </ul>	8
提案内容の妥当性	業務実施方針が妥当か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務への適切性</li> </ul>	23
	課題4項目の実例は妥当か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案事例の豊富さ、独創性</li> <li>・実施時における実際の効果</li> <li>・事後検証の正確性、妥当性</li> </ul>	
	課題4項目の対処の提案は妥当か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案の着眼点、豊富さ、独創性</li> <li>・本業務への有用性、実現性</li> </ul>	
	その他の提案は優れているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案や課題の着眼点</li> <li>・提案の有用性、実現性</li> </ul>	
資料調製能力	企画提案書は分かり易いか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見やすさ</li> <li>・コンパクトさ</li> </ul>	3

ウ プレゼンテーション・ヒアリングに対する評価

評価項目	評価の視点	評価の指標	配点
説得力	説明が、論理的で納得できるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明の明確さ</li> <li>・提案内容の理解度</li> </ul>	4
資料調製能力	プレゼンテーション資料が分かり易いか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明に合致した資料の構成</li> <li>・見やすさ</li> </ul>	3
協調性	冷静に議論できるか、意思疎通が容易かどうか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明に対する受け答え姿勢</li> <li>・簡潔な受け答え</li> </ul>	3

エ 業務費用の評価

評価項目	評価の視点	評価の指標	配点
業務費用	見積金額	10×最低見積金額／見積金額	10